

## ビジネス交流会出展者概要一覧

### ① パナソニック システムソリューションズ ジャパン 株式会社

パナソニックはワールドワイドスポンサーとして、2020年の東京オリパラとその先に向け、全ての人々が、より快適に、便利に、安全に過ごせるためのおもてなしソリューションを提案しております。今回は、多言語翻訳サービスに加えて、遠隔地でも対面コミュニケーションを可能にする対面 KIOSK や日本酒を観光客に PR するために企画検討中の” SakeCooler” を展示いたします。お気軽にブースまでお越しください。

### ② 株式会社 ジェイアール東日本企画 中部支社

「Bebot（ビーボット）」は、訪日外国人向けのスマートフォン用「AI（人工知能）コンシェルジュ」です。

観光案内所や自治体窓口のスタッフに代わり、AI を使い、英語や中国語で 24 時間 365 日各種問い合わせに対応します。

利用者は、自身のスマートフォンのブラウザ画面を通じて「Bebot」を利用することができ、現場の負担を軽減します。

### ③ 凸版印刷 株式会社

「VoiceBiz（ボイスビズ）」を出展します。

訪日外国人や外国人就労者との、多言語コミュニケーションを支援する音声翻訳サービス。スマートフォンやタブレット専用アプリ（iOS/Androidに対応）に音声やテキストを入力すると、選択した言語に自動で翻訳し、音声やテキストを出力することができます。エンジンは、国立研究開発法人情報通信研究機構が開発を進めている、深層学習を用いたニューラル翻訳（NMT）技術を採用しています。

### ④ 東京急行電鉄 株式会社・株式会社 Huber.

東急電鉄(株)と(株)Huber. が共同で運営する訪日外国人に特化した観光案内所事業「WANDER COMPASS（京都 渋谷）」を紹介します。（<https://wandercompass.jp>）ならびに訪日外国人向けガイドマッチングサービスと自治体様や企業様に対して訪日インバウンド対応の基幹ソリューション提供を行っている(株)Huber. の紹介をします。（<http://huber.co.jp>）

### ⑤ 富士通 株式会社

富士通では、多言語音声翻訳の実用化に向け、総務省様と実証実験や技術開発を行ってきました。医療現場で「世界初ウェアラブル型ハンズフリー音声翻訳端末」を適用し、多様な現場での実用性を検証しています。また、翻訳時の蓄積データを、Webサイト、スマホアプリ等の収集データと組み合わせ活用する「顧客接点強化サービス」を構想。一例として「画像による動線分析」や「スマホへのPUSH案内」も併せて紹介します。

## ⑥ 株式会社 キットプランニング

インバウンド市場向け2システム「クラウドで提供します。」

1. 外国人旅行者がケガ・病気で的確な治療受けるためのコミュニケーションサポートツール“MMQ“
2. 外国人旅行者にストレスフリーな日本旅行を楽しんでいただく為の生活サポートツール“MeetsWorld”  
をご案内いたします。

## ⑦ NTT西日本グループ

NTTマーケティングアクトは、NTT西日本100%出資のグループ会社です。116センタ、104センタをはじめとした大規模コンタクトセンター運営で培ったノウハウ・経験を活かし、クライアント様に適した顧客接点の企画・設計、アウトソーシングによる顧客接点サービスの運営代行、多言語通訳サービスや多言語AIチャットボットのご提供など幅広いソリューションをご用意しております。

## ⑧ 株式会社 ブリックス

弊社は24時間稼働している電話通訳センターを運営しております。

いつでもどこからでもご利用いただける観光に特化した言語サポートはもちろん、危機管理や医療通訳など幅広く訪日旅行者、在住外国人の対応についての、多言語トータルサポートサービスを提供いたします。

是非お気軽にお立ち寄り下さい。

## ⑨ ソースネクスト 株式会社

双方向通訳機「POCKETALK（ポケットーク）W」は、互いに相手の言葉を話せなくても、まるで通訳がいるように会話ができる音声翻訳機です。手のひらサイズながら、1台で世界74言語の双方向コミュニケーションができます。海外旅行や出張時の必需品として、また年々需要が増加するインバウンド対策のツールとして、多くのシーンで活用されております。